

2009年度

科目名	総合演習Ⅱ		
担当教員	開沼 太郎		
配当	教福2	コード	32670
開期	通年	講時	水曜日2限
		単位数	2
授業テーマ	現代的教育課題や教育制度に関する理解を深め、教育実践の基礎を養う。		
目的と概要	教育をめぐるさまざまな事象を対象として、教育現場が抱える現代的課題や教育制度の変遷、教育改革の潮流などについて、文献や資料の調査、報告(プレゼンテーション)、検討、意見交換などを通じて理解を深める。また、学校と接点をもつさまざまな教育分野との関係にも注目しながら、教育実践のあるべき姿を検討する。		
成績評価法	評価は、授業参加の状況(出席状況、発言・報告内容、課題提出など)をもとに、平常点で実施する予定である。試験は実施しない。		
テキスト	講義時に指示する。 必要に応じて配付資料やオンライン資料などを利用する。		
参考書	講義時に適宜指示する。		
履修に当たっての注意・助言	授業では、コンピュータや携帯電話(情報端末)など、情報通信機器を積極的に活用する予定である。受講者には専門的な技術や知識は必要ないが、主体的かつ積極的な活用姿勢を望みたい。		
講義計画			
<p>内容は、主に「教育」に関するテーマを中心に、初回のオリエンテーションにて受講者各自の関心を参考に決定する。授業は個人もしくはグループによる報告に基づいて進める。</p> <p>特に教育者に求められる「情報活用能力」の育成を中心課題とし、教育をめぐるさまざまな事象を主な対象としながら、文献や資料の調査、分析、検討、報告、意見交換などを進める予定である。</p> <p>情報の収集力(調査・検索など)、処理力(要約・解題・分析など)、発信力(プレゼンテーション・コミュニケーションなど)を総合的に身につけることを目的とする。資料は学校教育や社会教育に関する文献などを中心に、参加者の関心に応じて適宜配布する。</p> <p>前半期(1～8)は「教育」を対象としたさまざまな文献や資料の収集や解題、プレゼンテーションなどを中心とする。</p> <p>後半期(9～15)は各自(各グループ)で興味関心に従って独自に設定したテーマに基づいた調査報告や討論、模擬授業などを中心とする。</p> <p>演習形式の授業を通じて、教育活動への理解を深めると同時に、研究報告の手法を学ぶことができるよう、適宜必要な過程や技法などについても学習を進める予定である。</p>			